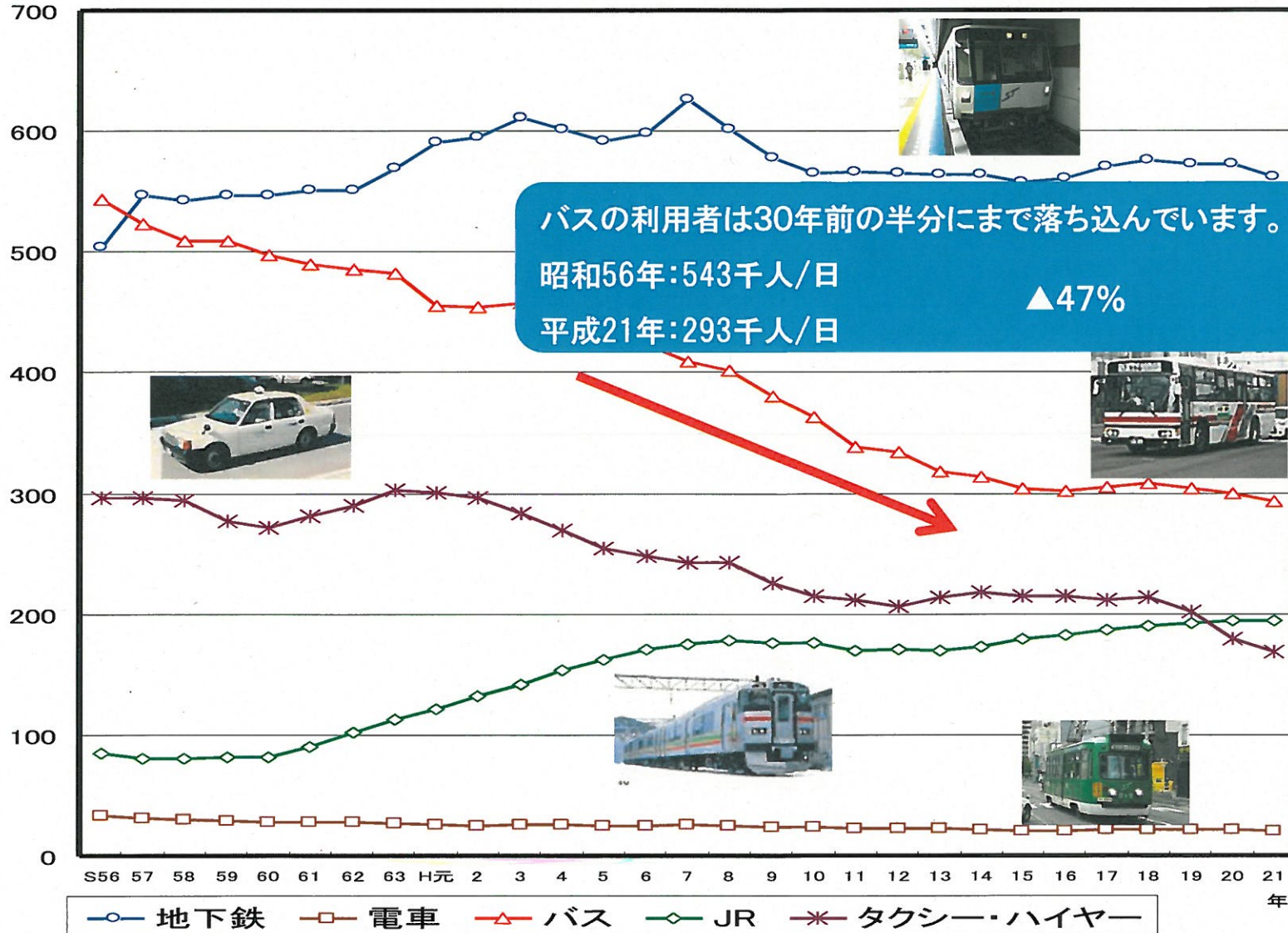


公共交通の現状(1)

市内各輸送機関別乗車人員

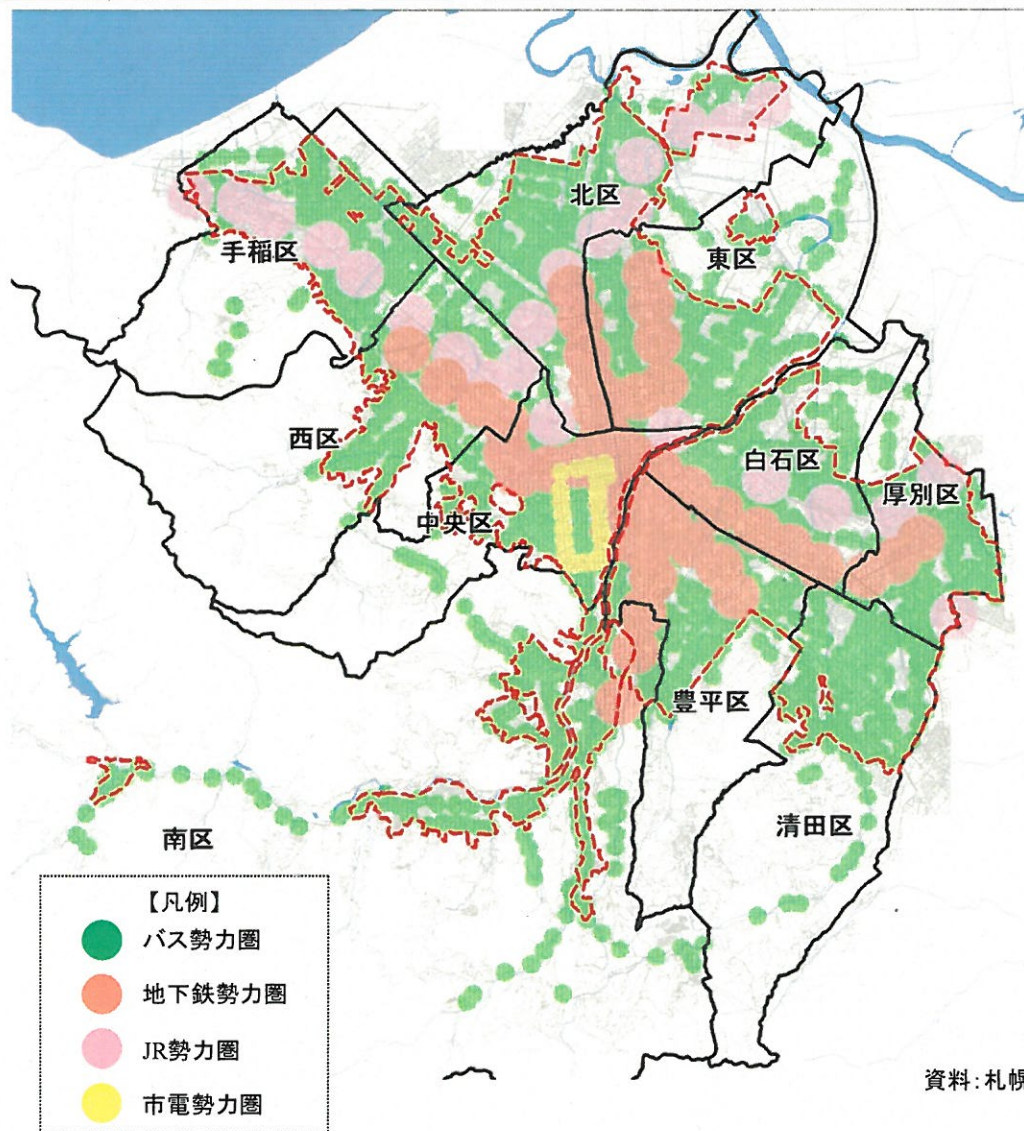
乗車人員(単位:千人)

資料:札幌の都市交通データブック



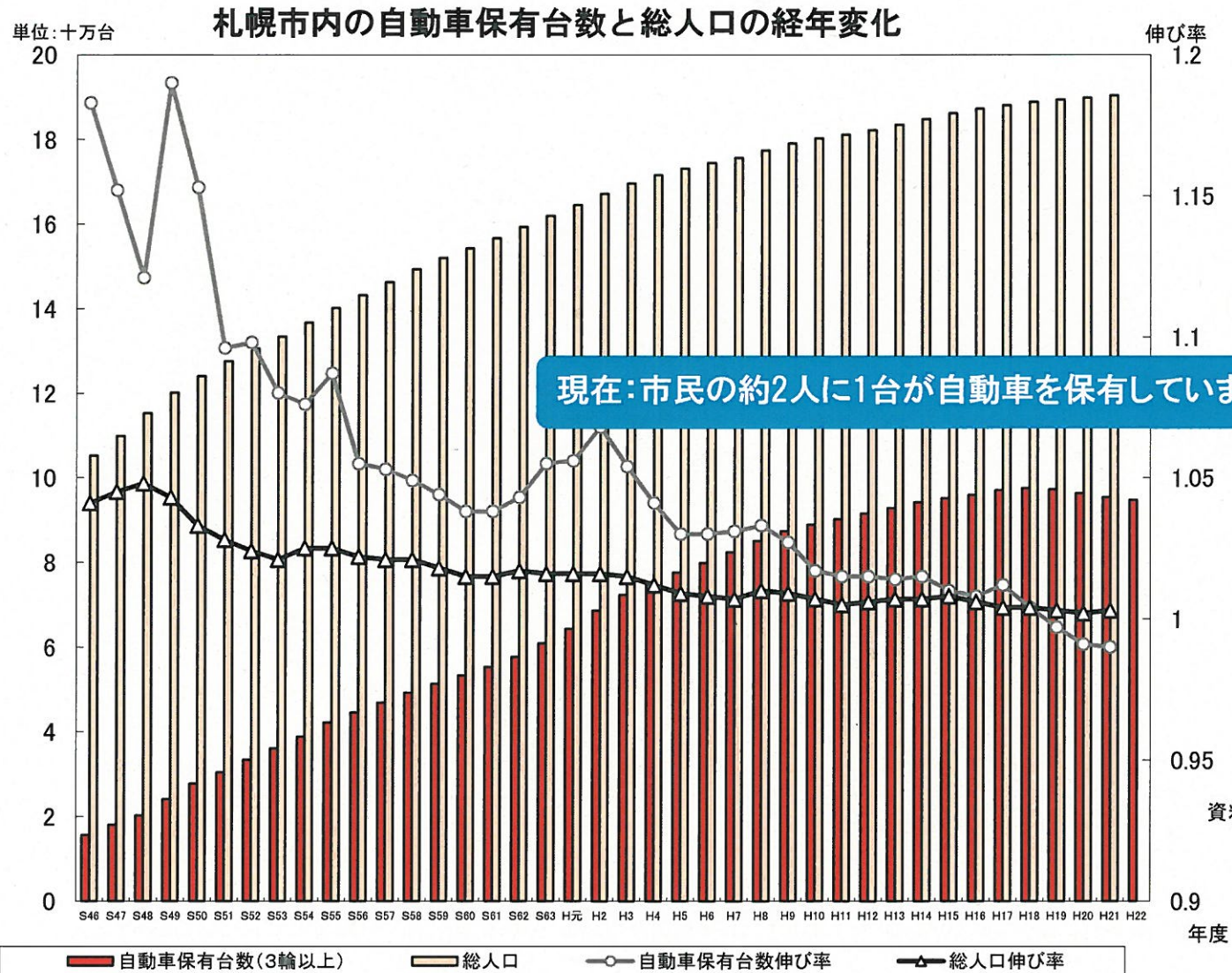
公共交通の現状(2)

市街化区域のほぼ100%に公共交通機関でアクセス可能となっています。



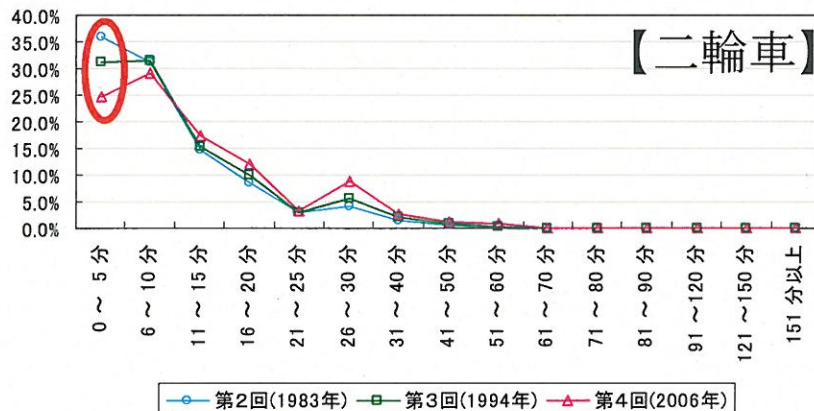
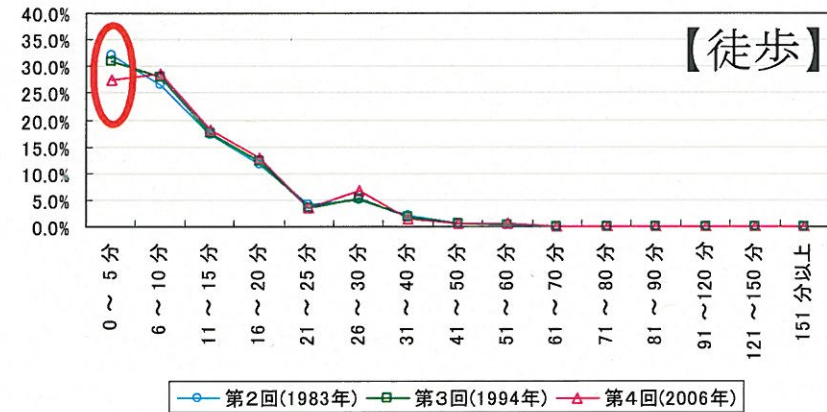
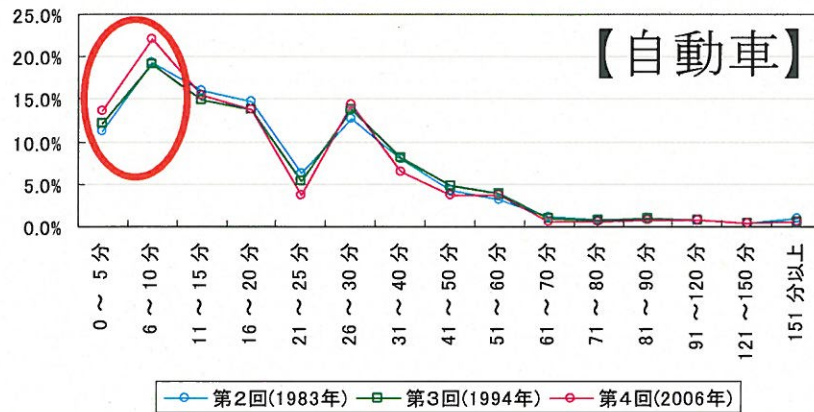
自動車の利用実態(1)

人口伸び率以上に自動車保有台数は伸びてきました。



自動車の利用実態(2)

10分以内の短時間のトリップでも自動車の利用割合が増加しており、自動車への依存傾向が強まってきていることがうかがえます。



資料: 道央都市圏PT調査

公共交通の将来予測

全体交通量は▲6%

自動車交通は▲2%

地下鉄・JRは▲9%

路線バス・路面電車は▲13%

【将来交通量の変化予測】

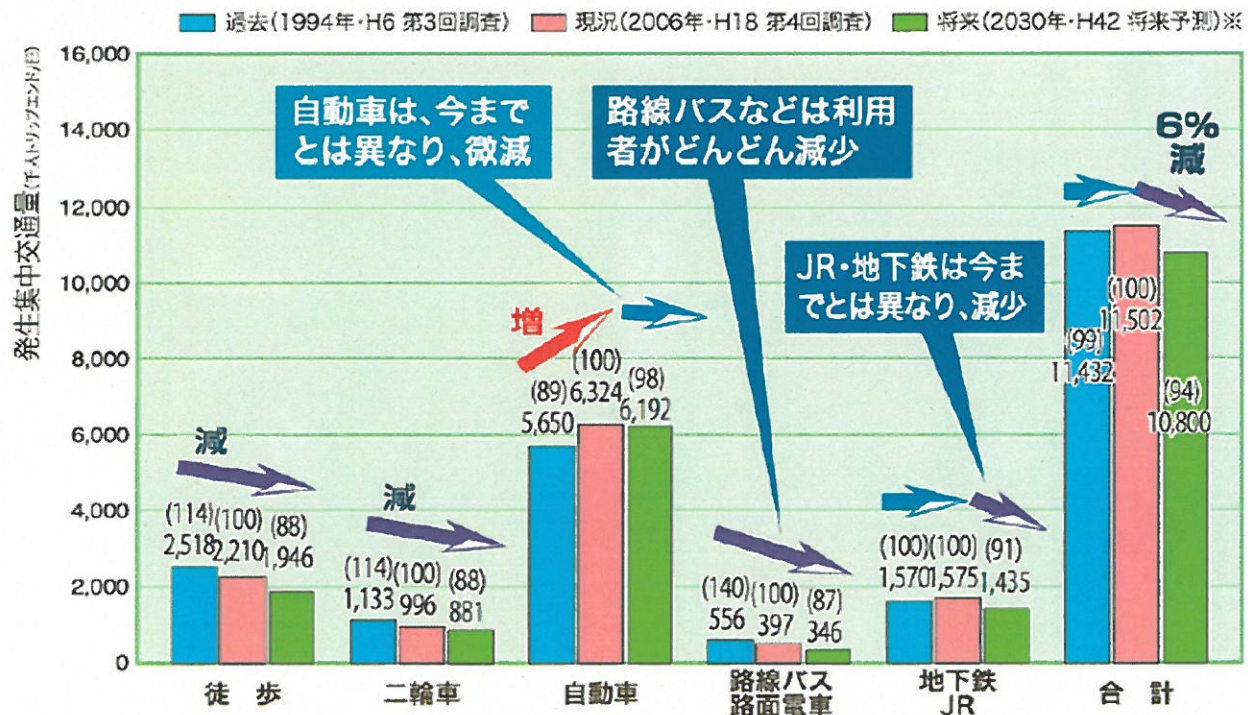


図 手段別発着交通量※

資料：第2～4回道央都市圏パーソントリップ調査

※手段は、複数の交通手段を組み合わせた場合、主に使った手段。都市圏内での発着数の合計。将来は現況交通網で予測。